

Paul Gunter

ポール・ガンター 来日講演会
原子力規制委員会の手本

米国 NRC の実態を暴く



12/18
18:45~20:50
同志社大学
弘風館 49 番教室
通訳あり

ポール・ガンター (Paul Gunter) 氏: プロフィール

35 年以上の環境活動家そしてエネルギー政策アナリストとしての経験をもつ。NGO ビヨンド・ニュークリア「原子炉監視プロジェクト」の責任者として、原子炉による災害に声高に取り組んでいる。米国原子力規制委員会と原子力産業に対する監視役を担っている。

日 時: 2012年12月18日 (火)

18:45~20:50

会 場: 同志社大学 弘風館 49 番教室

京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学今出川校地 弘風館

地下鉄烏丸線 今出川駅より徒歩3分

(弘風館が工事中のため、東側と北側・南側の入り口が閉鎖されています。

建物の西側の入口よりお入りください。)

講 師: ポール・ガンター

資料代: 一般500円・学生300円

賛同団体: 使い捨て時代を考える会 / 美浜の会



今年9月に新しく出来た日本の原子力規制委員会は、米国 NRC の「独立性」を目指し組織されました。米国 NRC は、いったいどのようなことをやっているのでしょうか？ 35年間米国で NRC と原子炉の監視役をになってきた、Beyond Nuclear のポール・ガンター氏をお招きし、米国の規制について直接お話をうかがいます。米国の規制の実態を知り、日本の原子力規制委員会を市民の立場から監視していきましょう。

主 催: グリーン・アクション

京都市左京区田中関田町 22-75-103. E-mail: info@greenaction-japan.org Tel: 075-701-7223 Fax: 075-702-1952

HP: <http://www.greenaction-japan.org/>